

# Maker Faire<sup>®</sup> Kyoto

## Maker Faire Kyoto のご案内

株式会社オライリー・ジャパン  
2020.1.9

O'REILLY<sup>®</sup>

# オライリー・ジャパンについて

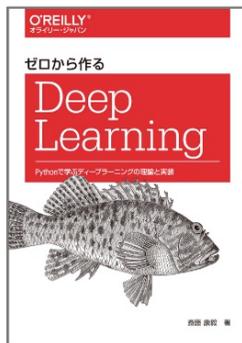
# Make:



オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo（2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル）、2019年よりMaker Faire Kyotoを主催しています。



## 会社概要

社名 : 株式会社オライリー・ジャパン

設立 : 1995年12月12日

資本金 : 35百万円  
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)

所在地 : 〒160-0002  
東京都新宿区四谷坂町12番22号  
VOLT四谷坂町 1F

事業内容 : コンピュータ技術書籍（電子書籍含む）の  
翻訳企画出版、Maker Faireの運営

関連会社 : O'Reilly Media, Inc.  
Make Community LLC.  
O'Reilly UK Ltd.  
O'Reilly Beijing

# Maker Faireについて

# Make:

Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。  
人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったMakerたちの祭典 **Maker Faire** は、規模を世界中に拡大し、現在では**世界200か所**で開催されるにいたります。

2019年は、ベイエリア（サンフランシスコ）、ローマ、カイロ、マイアミ、ウィーン、ベルリン、モスクワ、バンクーバー、バルセロナ、台北、深セン、そして京都、東京などの主要都市でMaker Faireが開催されました。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。



# Maker Faire Tokyo / Kyoto について

# Make:

Maker Faire Tokyoは、2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、  
2020年で16回目、累計16万人以上が来場

Maker Faire Kyotoは、2019年に関西初のMaker Faireとして開催  
2日間で、約7,500人が来場

全国や海外からMakerが一堂に会する、日本最大のMakerムーブメントのお祭りです

個人の物作りにおける日本の中心コミュニティとしても成長を続けています



個人から企業まで  
多様なMakerとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った  
実験的な作品に出会う



子どもから大人まで参加できる  
物作りワークショップ

*“Maker Faire is the intersection of  
science, art, and technology”*

# 日本国内のMaker Faireの開催状況

# Make:

地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、物作りの楽しさを共有するとともに新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、主催団体の協力のもとMaker Faire／Mini Maker Faireを開催しています

- 京都府精華町：2019年5月にMaker Faire Kyotoを開催。主催：オライリー・ジャパン 後援：京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、京田辺市、木津川市、精華町。2019年 来場者 約7,500人、出展者190組
- 岐阜県大垣市：2010年にMake: Ogaki Meeting、2012年、2014年、2016年、2018年にOgaki Mini Maker Faireを開催。主催：Ogaki Mini Maker Faire 実行委員会。2018年 来場者 約7,000人、出展者143組
- 山口県山口市：2013年、2015年にYamaguchi Mini Maker Faireを開催。主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団（山口情報芸術センター [YCAM]）。2015年 来場者 約7,400人、出展者 106組



2020年2月15日(土)・16日(日)  
つくば市での Mini Maker Faire 開催

# Maker Faire Tokyo / Kyoto の開催実績

# Make:

日本全国で、3万人以上の方がMaker Faireに参加！

## ◆Maker Faire Kyoto 2019

会期：2019年5月4日（土） 12:00～18:00  
5月5日（日） 10:00～17:00

会場：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

出展者数：約190組      来場者数：7,500人  
スポンサー：19社



## ◆Maker Faire Tokyo 2019

会期：2019年8月3日（土） 12:00～19:00  
8月4日（日） 10:00～18:00

会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール

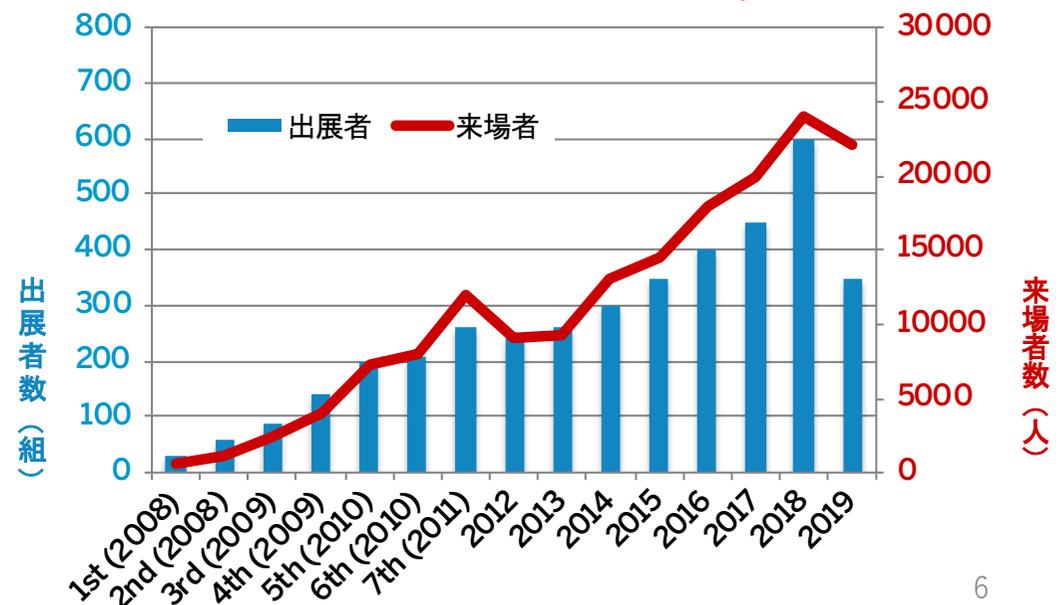
出展者数：約350組      来場者数：22,000人  
スポンサー：53社

Media & Community Sponsors：5団体

プレス来場者：約68媒体・108名（2日間計）

教育機関来場プログラム：計25校／教職員88名・生徒383名を招待（小学校2校、中学校3校、中高一貫校3校、高等学校4校、高等専門学校1校、専門学校4校、大学6校、その他2団体）

年度別参加者数推移（Maker Faire Tokyo）



# Maker Faire Kyoto 2020概要

# Make:

名 称： Maker Faire Kyoto 2020（略称：MFK2020）

会 期： 2020年5月2日（土）12:00～18:00、5月3日（日）10:00～17:00

搬入日…5月1日（金）午後、5月2日（土）午前、出展者懇親会…5月2日（土）夜（予定）

会 場： けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

主 催： 株式会社オライリー・ジャパン

後援（予定）： 京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構、  
京田辺市、木津川市、精華町

来場者： 物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。STEAM・教育に関心のある  
家族連れ、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）： 来場者数 約9,000人／出展者数 約220組

協 賛： Makeの精神を理解し、支援したいと考えるMakerムーブメントと親和性のある企業

入場料： <前売> 大人 800円、18歳以下 300円 ※特典付き（ステッカーの予定）

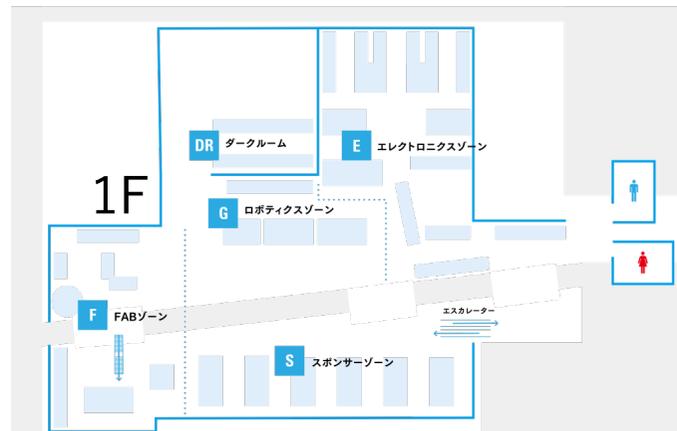
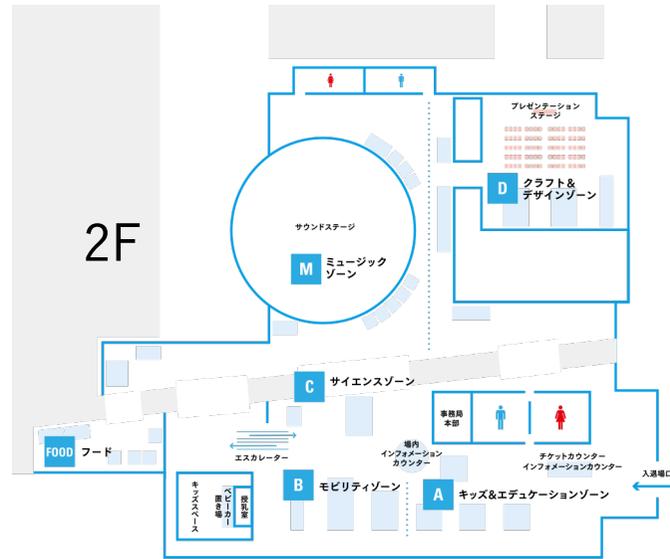
<当日> 大人 1,000円、18歳以下 500円

\*小学校未就学者、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

\*教育機関向け来場プログラム予定

ウェブサイト： <http://makezine.jp/event/mfk2020>（2020年1月公開予定）

# 会場「KICK」について



写真・MAPは「Maker Faire Kyoto 2019」開催時のもの

## ○ 技術を愛する多様な方々の交流を促進する

- ・ホビースト（技術愛好家）、企業内エンジニア、研究者、学生、アーティストなど多様な出展者と来場者による交流を促進
- ・けいはんな地域の方々と地域外の方々の交流を促進
- ・上の2つにより、新しい教育・物作りを生み出すベースを作る



## ○ 子どもたちに最新テクノロジーに触れてもらう

- ・新しいテクノロジーを使いこなす出展者との交流でテクノロジーを身近なものに感じてもらう
- ・子ども向けワークショップ（物作り、プログラミングなど）で、テクノロジーを「体験」してもらう
- ・物作りを本気で楽しむ大人との交流で、「作ってみたい」という気持ちを刺激する

## ○ 京都（関西）ならではのMaker Faireに育てる

- ・Maker Faire Tokyoに出展が困難だった関西の出展者（特に学生）の出展を促進
- ・AI、ロボティクスなどの「ハイテク」にかぎらず、食、農業などの「ローテク」分野も促進
- ・東京ビッグサイトでは不可能な屋外展示・企画（モビリティ関連、大型の作品）も実施

## 協賛のご案内

---

Maker Faire Kyoto/Tokyo は「Maker」が参加する、国内において最大級のイベントです。イベント運営およびMakerの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております。

本イベントへの協賛を通じ、MakerムーブメントやMakerの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

## 1. Makerコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、ステージでのプレゼンテーション、ワークショップエリアなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faireでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエンタープライズユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

## 2. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire で出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、Makerや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。出展者限定の懇親会も予定。情報交換の機会としてご活用いただけます。

## 3. 「Makerを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のMaker向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のMakerコミュニティからの視察、取材も増えています。



# 協賛実績

# Make:

過去のご協賛企業（一部・順不同）



# 協賛・展示事例



## ■ユーザーコミュニティや社内Makerの作品紹介



KKDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCのコラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品や社員制作の応用作品の展示

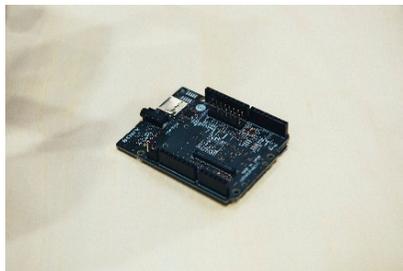


インターネットイニシアティブ：農業IoT展示と、社内公募によるオリジナルIoT作品の展示



JapanTaxi：自社オリジナルコンテンツと実車両を使ったプロダクト体験

## ■新製品の先行販売、テストマーケティング…事務局と同時リリース配信の連携も



ソニーセミコンダクタソリューションズ：マイコンボード「SPRESENSE」を先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデモを行い、フィードバックを収集



アフレル：発売前のプログラミング教材「SPIKE™ プライム」のデモ体験実施

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。  
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、  
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。  
それが無い方々が参加されているのだなという印象でした。”

Maker Faire Tokyo 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に  
見ていただいたり想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に  
何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。  
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみようという気持ちが膨らみました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

# 協賛・展示事例



## ■教育企画への支援・協力



ベネッセ：「School Maker Faire」の実施と学生によるプレゼンテーション



マクニカ：定番ハンズオン はじめてのはんだづけ体験「Learn to Solder」への協賛

## ■プレゼンテーション/ワークショップ/ハンズオン



オートデスク：米国本社CEO（当時）が来日、海外のMakerを取り巻く環境について紹介



littleBits（コルグ）：「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

## ■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



任天堂：Nintendo Labo体験とMFT出展者のオリジナルラボ作品の展示



タイカ×DMM.make AKIBA：タイカのαGELを使ってDMMで開催したイベントのプロダクト展示

## ■機材協力・出展者サポート



白光：出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク：デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資材提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、  
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに  
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”  
Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとっても興味を持っていただき、  
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。  
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽にお話しができ、  
コラボのきっかけをいただきました。”  
Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

# 協賛プラン



※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	(ご参考) 企業出展
協賛料	要問い合わせ						5万円
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	オプション (5万円～)						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
出展者懇親会招待券の提供 (※5)	8枚	4枚	2枚	2枚	2枚	2枚	なし
電源 (※6 コンセントは全ブースに設置)	事務局によるコンセント設置						
電気工事費・使用料 (※6)	別途 1万円～ 幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費 が必ずかかります (費用は※6参照)						なし
インターネットの使用	なし ※無線LAN機器のレンタルなどを各自ご手配ください。						なし

※1: 社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。[該当条件] 業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること/創業5年以内の企業であること (イベント開催時) /従業員数が10名以下であること/資本金3,000万円未満であること/年商1億円以下であること。/申込後に審査がございます。

※2: [協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3: 搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ: 販売価格 1枚900円

※4: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。追加招待券セット: 10枚7,000円。

※5: 出展者懇親会の無料入場券です。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

※6: 会期後に請求をさせていただきます。幹線工事費 (2,000円) + 電気使用料 (1kwごと8,000円) + コンセント追加費 (1ヶ所2口ごと100V: 2,800円、200V: 15,000円/1.5kwごとに1ヶ所追加が必要) \* 税別  
\* 各島ごとに1~2個の分電盤が設置されます。出展者による2次工事は不可。

■費用が別途かかるもの

備品レンタル/追加タグ・招待券/オプションメニュー

# 展示スペース



プラン	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
展示スペースの配置	最重要地へ配置 申込順と事務局内の検討により決定			重要地へ配置 事務局内の検討により決定			事務局内で決定
変形スペース・壁面指定 (オプション)	事務局と相談のうえ決定 (変形見積)		指定可 (壁面 各5万円税別/変形見積)		指定なし		

## Presenting Sponsor

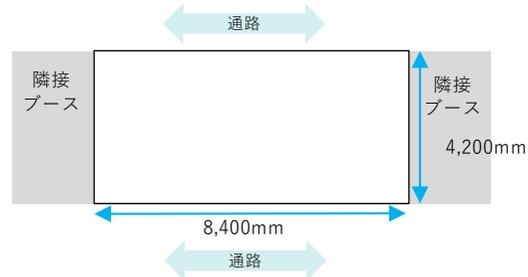
### Prime location

8,400mm × 8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

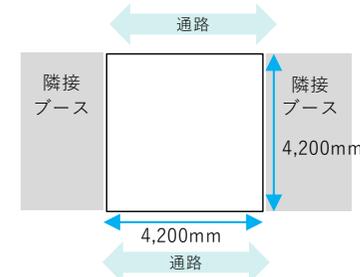
## Platinumsmith Sponsor

### Important location



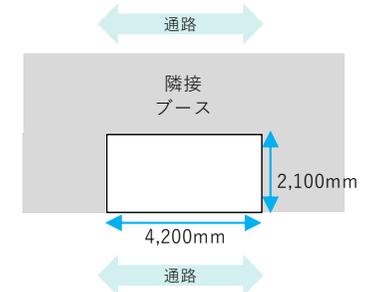
## Goldsmith Sponsor

### Important location



## Silversmith Sponsor

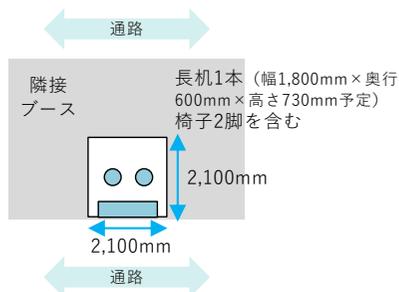
### Good location



## Coppersmith Sponsor

### Startup Sponsor

### Good location



#### ■ 壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

- ・ Goldsmith Sponsor/Silversmith Sponsorのみ
- ・ 先着順にて受付・数に限りあり
- ・ 低天井で若干暗くなります。照明のご用意をお願いいたします

#### ■ 変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金 (別途見積) を申し受けます。

- ・ Silversmith Sponsor以上

#### ■ 他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です (先着順)。スポンサー出展エリア内で、他のMaker (企業、団体、個人) との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。

ポリシー詳細は「協賛募集要項」を参照ください。

#### ■ 展示スペースの注意点

- ・ 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- ・ 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- ・ スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどはご遠慮ください。

# その他メニュー・協賛 [オプション]

# Make:

ご要望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は協賛社のみ、価格はすべて税別）

## ■プレゼンテーション

5万円

時間：20分間

参加定員：100名程度（予定）



## ■ワークショップ

5万円：50分／10万円：110分

時間：50／110分間より選択（設営・撤収含む）

参加定員：10名～15名程度（予定）



## ■ハンズオンコーナー

5万円～

家族連れに人気の、物作り体験エリアへの協賛・協力



## ■出展者懇親会スポンサー 30万円～

- 特典：懇親会会場でのロゴサイン掲示、懇親会スポンサーとして5分までのショートプレゼン、参加者への配布物1点可

## ■DIYミュージックライブ ※要見積

- 特別企画への費用、機材、技術サポートを募集
- 特典：協賛内容に応じたエリア内ロゴサインの掲示、実施レポート提供、ドローンレースはデモンストレーション枠提供（別途相談）

## ■教育機関・学生来場スポンサー 一口5万円／50人分

- 来場希望の教育機関へ招待券を配布
- 特典：対象者には協賛社として出展内容などご紹介

## ■インフラ／設備スポンサー ※要見積

- エアコン／会場ネットワーク／電気（発電）／チャージャーブース／来場者休憩スペース設備／フード／ドリンクなどのサポート

## ■配布物（印刷物／グッズ）1点4万円

- 来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置
- 印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで
- グッズの場合はサイズ・配布数要相談

# 展示スペース（プラン別出展例）



Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。ご出展の際には、下記写真をブースづくりの参考にしてください。

Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor



Silversmith Sponsor



Coppersmith Sponsor / Startup Sponsor



# 協賛申込方法・お問い合わせ先



## お申し込み

募集開始：1月9日（木）  
締切：2月6日（木）

- 希望者へMaker Faire Kyoto 2020の申込書類やフォームをお送りします。お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「協賛申込書」（Excelファイル）に記入のうえ、メールまたは郵送で提出
- 2. 「ロゴデータ」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai、eps. などベクター形式推奨）
- 3. 「スポンサー情報登録フォーム」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. Startup Sponsor（初回）の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールまたは郵送で提出

## 協賛費用のお振り込み

発行：1月末～  
支払期日：3月27日（金）

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に請求書を送付します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

## ウェブサイトロゴ掲載

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Kyoto 2020のウェブサイトにロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

## お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire Kyoto 事務局 スポンサー担当  
E-mail [sponsors@makejapan.org](mailto:sponsors@makejapan.org)